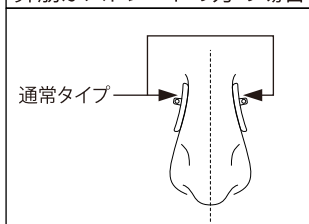


鼻パッドの選び方・使い方 1

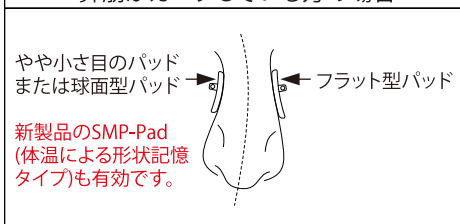
- 仕入れ時のメガネのパッドは、基本的にフレームデザインに合わせて装着されています。外観的なバランスには問題ありませんが、最終的にお客様の選ばれた**フレームやレンズの形状、材質、重量に応じて**パッドを選択してあげて下さい。痛みやズリ落ちの大きな原因になっているのをご認識下さい。
- 購入されたお客様には**比較的大き目のパッド**をお勧め下さい。なぜなら、物理的に**皮膚にあたる面積が大きいほど軽く、小さいと重く感じる**からです。フィッティングが正常にされていても、鼻に跡が付いたり痛みを感じるのはパッド面積が小さいことが考えられます。メガネを掛けている時のパッドサイズは目立たないのでご安心下さい。
- 女性の方では、パッドの部分のお化粧(ファンデーションなど)が剥がれるといった声も少なくありません。これも同様、大き目のパッドを装着して**皮膚への加圧を分散**させることで、化粧が剥がれにくくなります。ただし、シリコンパッドは化粧移りしやすいのでご注意下さい。
- 個人個人の鼻の形状は千差万別なのでパッドは必ずしも左右対称で同じサイズを装着しなければいけないというものではありません。**鼻の形状や筋のバランスを確認**して、それぞれのパッド形状を選定してあげて下さい。

一例

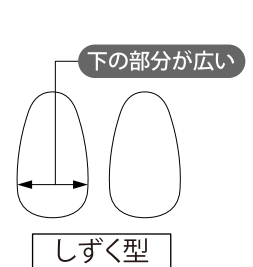
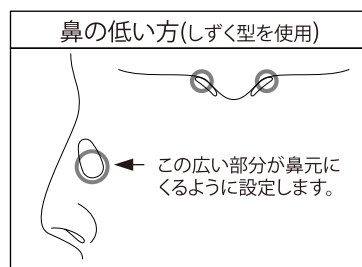
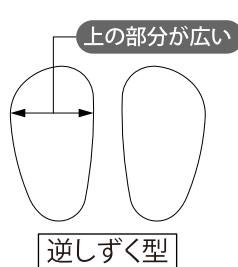
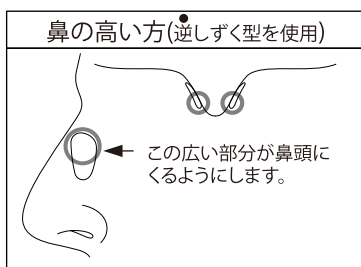
鼻筋がストレートの方の場合



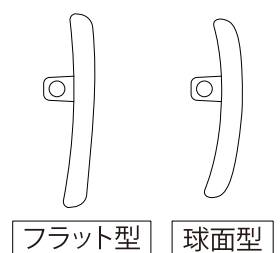
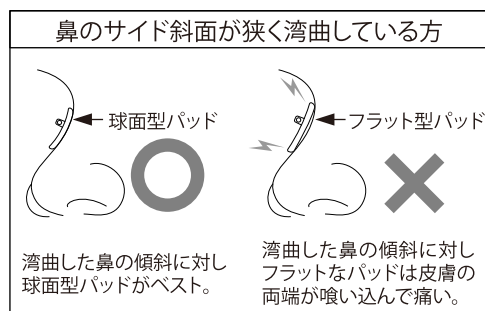
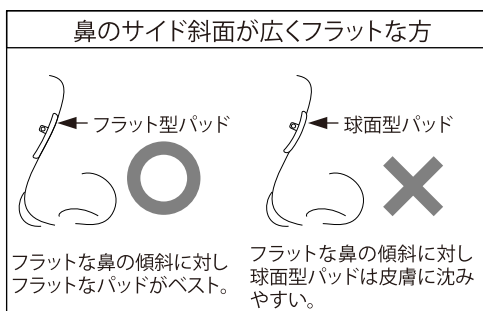
鼻筋がカーブしている方の場合



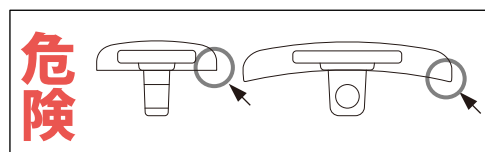
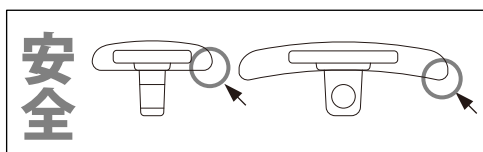
- パッドがあたる部分の傾斜角度が高い方(一般的にいう鼻の高い方)は**逆しずく型**を装着してあげて下さい。反対にパッドがあたる部分の傾斜角度が低い方(一般的にいう鼻の低い方)は**しずく型**を装着してあげて下さい。



- パッド面のカーブは、基本的に**平面なほど鼻に対して負荷が小さく、球面状になれば皮膚への喰い込みが大きくなります**。ただし、鼻の形状によってはカーブの強いパッドを使用することがあります。



- パッド裏面周囲の**エッジが丸くなっていない**ものが海外製品で多く見られます。メガネに外部からの衝撃等があった時に鼻の周辺に傷を負う可能性が高いため**注意**してあげて下さい。



- 樹脂フレームでのお困りのお客さまには…。樹脂フレーム専用のクリングスとパッドの組合せで改良することで解決できるクレームも多くあります。弊社の『C.N.P.A』シリーズ商品でお客にご納得を。
- メガネで一番汚れやすい部分はパッドです。掛けている本人では気が付きにくいですが、他人には見える部分であることを認識させてあげ、**定期的な交換**を促してあげましょう。

鼻パッドの選び方・使い方 2

『芯金入りハードパッド』(標準型)

一般的に使用されているパッドで、サイズや形状も比較的多く揃っています。可塑剤を使用していないため安全性にも優れています。

『シリコンパッド』

滑り止めとしての効果は抜群ですが寿命は短いです。素材の特徴から変色や劣化、また水分を吸収しやすいため表面が膨張する可能性があります。シリコンパッド愛用の方には、短いサイクルで交換してもらうことを前提の上お勧め下さい。

『芯なしパッド(オール樹脂パッド)』

名の如く芯金が入ってなく殺風景ですが特徴を持っています。

- ①緑錆(りよくしょう)が発生しない
 - ②透明度が高く変色しにくい
 - ③スーパーエンブラ(ナイロン樹脂)製なので軽くて強靱で粘りがある
- 緑錆が発生しやすいお客様のメガネには特にお勧めします。

『ソフト樹脂パッド』

素材が軟質なため、激しい運動をされる方にお勧めです。掛けた状態でメガネに衝撃があった時など比較的安全なので、お子様やスポーツをされる方に是非お勧め下さい。

『上下可動式パッド(U&D-Pad)』

遠近両用のメガネ用として使用するものではありません。パッドの上下調整がしにくいメガネに、フィッティング用としてご利用頂くものです。また、常にパッドが同じ位置にあることで苦痛を感じている方には、自分で位置を変えることで新鮮感を得られます。

『SMP-Pad(形状記憶パッド)』

人の体温(約35~36度)で変形するパッドです。

材質はウレタン系なのでパッドの色は黄変していきますが、個人の鼻の皮膚や骨格に沿ってパッドが変形し記憶します。お値段は少し高めですが、お客様へのアピール性は高い商品です。

『メタル(チタン)パッド』

アンティーク調のフレームにとっても似合うパッドです。また、樹脂アレルギーの方にもとても喜ばれます。生産上、多工程を要するため比較的価格が高くなります。

『トルマリン・パッド』

“トルマリン”を主成分とした複合セラミックを樹脂に混合して成形したパッドです。

トルマリン効果とは、温度変化や摩擦現象等によって発揮されます。

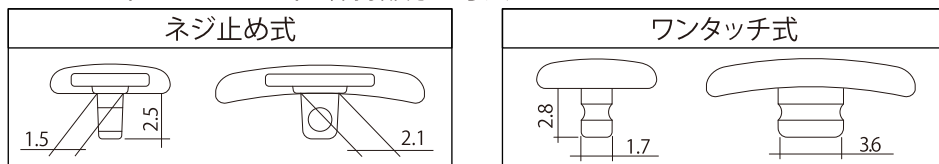
また湿度によっても効果が出るということから、パッドにも採用しました。当社内外のモニターテストの結果、約7割の人のアレルギー性花粉症や眼精疲労の症状が軽減されたり解消されました。

確かに効果のない人もおられたのは事実ですが、弊社は上記の症状でお困りの方に少しでもお役に立てればとの考えで製造したものです。

『シールコン』

メガネのズリ落ち防止用として商品化したものです。パッド全体がすべてシリコンだと窮屈だという方にはお勧めです。一般的な蝶パッド、樹脂フレームの鼻盛り、または先セル(モダン)の内側に貼ることで、ソフト感を保持したままブレーキが効くという便利なアイテムです。

■ ネジ止め式とワンタッチ式の保持部分の寸法



■ ネジ止め式パッドとクリングスの規格について(弊社規格)

